

ようじぐみだより 9月

令和3年9月1日 八千代保育園



きりんぐみ

幼児クラスに進級し、食育活動の一つとしてきりんぐみは“ピーマン”を育てました。苗を植えて雑草を取り除いたり一つ一つのことを張り切って丁寧に取り組んでいます。水やりも「今日も行こう!」「昨日は雨が降ったからお腹いっぱいかなあ」と毎日のように楽しみにしている姿がありました。また水をあげる度に「あっ!なんかおっきくなった!!」と誇らしげに話しているかわいらしい子どもたちです♪

そして先日実ったピーマンの収穫をしました。大きいものや曲がったものなど色々な形のピーマンを見つける度に大盛り上がりでした!!

今度収穫したピーマンでは野菜スタンプを楽しみたいと思います!

ぞうぐみ

やっと育てている“なすの収穫”が出来ました。プランターの土が暑さで乾いていると「早く水を上げないと」「もっともっとあげるから」「大丈夫〜?!」と大事に育ててきました。「もう少し大きくなるかな」「なすの先(へた部分)がとげとげしてる」「葉っぱに穴があいてる」と水やりをしながら、よ〜く観察をし、収穫も楽しみにもしてきました。第1回の収穫ができ、これから第2・第3の収穫も楽しみたいです。

また、8月に“ひまわり”の実物をじっくり観察し絵画製作をしました。9月は“なす絵画”にチャレンジしたいと思います。観察力・絵画力がとても成長してきています。なすをどのように描くのか今からとても楽しみです♪♪



らいおんぐみ

日中は厳しい残暑が続きますが、トンボの姿から秋の風が運ばれているのを感じています。夏の間「先生、朝顔咲いた」「紫きれい!」「こっちは濃いピンク」と皆を見守ってくれた朝顔の花が種へと変化しました。「お花を摘むと種が出来ないよね」と話していた子ども達。種の袋が茶色く変わったことを確認して「これ種でしょ」「もう種だよ」とワクワク。「あー、まわり割れた」「種ちっちゃい」「(蒔いた時と)同じだ!」「カサカサー」それぞれに気が付いた事を自分の言葉で伝え合い共感や納得する姿を見せています。今月は、お友達と協力し合い楽しむ中で、それぞれに自分の力を発揮していけるように過ごしていきたいと考えています。

